

土地活用マネジメントの市場は極小？

土地活用マネジメントのノウハウを商品と考えれば、その商品の市場は極端に小さい。土地所有者が対象者に限られ、その数が少ないからです。

しかし、このマネジメントを実践した結果、その地域における住民に対する貢献度は大きい。

土地所有者に「土地活用マネジメントに関するノウハウを勉強し土地活用を推進するべき」というのは無理でしょう。土地活用専門のコンサルタントの補佐が肝要です。したがってコンサルタントの育成は急務です。残念ながらどこの大学にもこのカリキュラムは存在しません。(公開Web講座の検討を考えています)

特に地域貢献の核となる「コミュニティ・コア」とそのオペレーション(Society5.0を含む)と一対の土地活用ノウハウを普及させ、一般の方々にも次世代社会像を描き、積極的にコミュニティ参加し良い社会づくりに寄与していただきたいものです。

国交省の都市計画法改革はHARDだけ、内閣府のSociety5.0もハードの提供が限界です。

次世代の土地活用は、有能なスタッフ群(PT)により本格化するものと確信します。